

9/6

2021



コープみらい

ちば インフォメーション

編集 コープみらい 千葉県本部 参加とネットワーク推進部 TEL:043-301-6684 FAX:043-301-6685 ホームページ コープみらい で検索!

ちばインフォメーションの紙面で募集している催し物、講座のお申し込みの際にお預かりした個人情報は、お申し込みの受付、詳しい資料やご案内の送付、必要なご連絡のために使わせていただきます。

掲載しているイベント等は、開催地域の天候や新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中止させていただく場合があります。

開催
報告

フードドライブキャンペーン企画〈夏休み宿題応援〉

「子ども記者体験! フードバンクの活動を知ろう」

1 食卓を
なくそう



12 つくる責任
つかう責任



8月5日・6日、フードバンクちばと、とうかつ草の根フードバンクを会場に、小学4年生から中学2年生までの14人の子ども達が、記者となってフードバンクの活動取材して食品ロスや貧困、SDGsについて学びました。

子ども記者の作った新聞はこちらからご覧ください



報告 1

「ボランティアをやってみよう」～フードバンクちば～

8月6日(金)の子ども記者体験には6人が参加しました。

前半は、フードバンクについて学習



フードバンクちば高橋さんの説明に聞いている子ども記者の皆さん

「日本で食べられるのに廃棄される食品は年間約600万トンに上ります。一方、日本の子どもの7人に1人は相対的貧困状態です。この廃棄される食品を寄贈してもらい、困っている人に無料で届ける活動がフードバンクです」

後半は、体験と取材

食品の仕分けを体験

てきばきと賞味期限別に仕分け、決められた場所に収めていきます。「みんな早い! 助かるわ!」と、フードバンクちばのみなさん。



発送作業を取材



どんな物を詰めるんですか?

家族構成やどんな調理器具が使えるかを見て食品を決めています。電気や水道を止められている人もいますからね。

一番困ったことは?

今は増えてきたけれど、以前は、寄贈される食品が少なくて、困っている人に十分な食品を送れなかったことです。

取材を終えて～子ども記者の感想

外食で残すことがあった。これから

ご飯を食べられない困った人々を助けるボランティアがあることを知って、やってみたいと思った。

いつでも手伝いに来てね!

報告 2

「人の役に立ちたい」～とうかつ草の根フードバンク～

8月5日(木)の子ども記者体験は、午前・午後の2回に分けて8人が参加しました。

「とうかつ草の根フードバンクは『子ども食堂からその先へ』をテーマに、東葛エリアの子ども食堂を通して支援が必要な家庭に食材を届ける活動をしています」と、とうかつ草の根フードバンクの田中さん。

子ども記者の皆さんは、松戸市や柏市などの子ども食堂が取りに来た食品の受け渡しを手伝いました。



食品の受け渡し後には「子ども記者」からの質問タイム!

どんな食品の寄付がうれしいですか?

そうですね、みんながもらってうれしい食べ物は何かな? お菓子かな? みんなが食べて「おいしい」と思う食べ物はきっともらった人もうれしいよね。みんなが好きなのをプレゼントする気持ちで寄贈してくれたらうれしいです。

どんな時にやりがいを感じますか?

このフードバンクには「人の役に立ちたい」という想を持った仲間がたくさん集まっています。支援を受けた方からの「ありがとう。助かりました」という声が仲間たちのやりがいになっています。今日をきっかけに、みんなもできることからお手伝いしてくれたらうれしいです。

食品の仕分けも体験



あっという間に片付き、田中さんもビックリ! 「子ども達がこんなに戦力になるなんて! うれしい発見だわ!」

フードドライブキャンペーン開催中!! 9月1日~11月30日

長引くコロナ禍の中、フードバンクへの食料支援の依頼も倍増しています。コープみらいは今年も県内のフードバンク、生協と連携してフードドライブキャンペーンを開催します。皆さんからの食品の提供をお願いします。

食品の寄贈は
こちらで受け付けて
います

コープ東寺山店・コープ花見川店
コープ薬円台店・コープ市川店
コープ鎌ヶ谷店・コープ八千代店
コープ新松戸店・コープ東深井店

その他県内各地の受け付け会場はブロックニュースやコープみらいHPにて随時ご案内します。

